



# パワースポット 三輪の神々を訪ねる

【時間】10:00~12:00 (約2時間/約3km)  
【集合場所】JR 三輪駅 (集合時刻/9:45・出発時刻/10:00)  
【コース】JR 三輪駅発 → 大神神社 → 狹井神社 → 月山記念館 → 神武天皇聖蹟碑 → 大美和の杜展望台 → 久延彦神社 → 若宮社 → JR 三輪駅着

- ガイド付き  
桜井市観光ボランティアガイドによる同行案内があります。
- 予約不要
- 参加費無料

ポイント

- 大神神社で拝殿奥の三つ鳥居を特別拝観できる。(大神神社大祭の日は不可)
- 月山記念館 日本刀の鍛錬場もあり、人間国宝・故月山貞一氏、日本刀制作部門で奈良県無形文化財の指定を受けた三男の月山貞利氏、月山貞伸氏までの作品を展示。
- 神武天皇聖蹟碑 「あし原のしげしき小屋にすがたみ いやさや敷きてわが二人寝し」(古事記)。
- 大美和の杜展望台 大和平野と大和三山(畝傍山・香久山・耳成山)が一望できる。

開催日	
2021年 4月 (第2,3土曜日)	10月 17日
5月 (第2,3土曜日)	8月 15日
6月 (第2,3土曜日)	12月 19日
7月 (第3土曜日)	17日
8月 (第3土曜日)	21日
9月 (第3土曜日)	18日
10月 (第2,3土曜日)	9日、16日
11月 (第2,3土曜日)	13日、20日
12月 (第3土曜日)	18日
2022年 1月 (第3土曜日)	15日
2月 (第3土曜日)	19日
3月 (第3土曜日)	19日

# 万葉ゆかりの地 「磐余の宮跡を訪ねる」

- ガイド付き ●予約不要 ●参加費無料

【歩程】約2時間10分・約5.7km 【集合場所(解散場所)】JR 桜井駅南側 (集合9:30 出発9:40~解散12:30頃)  
【コース】JR 桜井駅南口 → 若櫻神社 → 土舞台 → 安倍文殊院 → 上之宮遺跡 → 等彌神社 → 魚市場跡 → 保田與重郎生家 → JR 桜井駅

概要 若櫻神社から日本最古の国立演劇研究所があったとされる土舞台、聖徳太子伝承の上之宮遺跡、知恵の文殊様で有名な安倍文殊院、神武天皇が初めて新嘗祭をしたと伝えられる等彌神社、伊勢街道沿いの商家の街並み。記紀万葉ゆかりの地を巡る見どころ満載のコースです。

開催日	
2021年4月~2022年3月までの第3日曜	
2021年 4月18日	10月17日
5月16日	11月21日
6月20日	12月19日
7月18日	2022年 1月16日
8月15日	2月20日
9月19日	3月20日

# JRふれあいハイキング

- 一般向 ●小雨決行 ●要予約 (2021年4月~2022年3月) ※神社、お寺の拝観料は含みません。 ※交通費はお客様負担です。 ※コースを変更する場合があります。

クリーンキャンペーン ハイキング 無料

秋頃 【コース】仏教伝来の地碑 → 大神神社 → 檜原神社 → 天理市トレイルセンター  
【集合時刻】9:30 随時出発 【解散】随時解散 【歩程】約8km  
【集合駅】万葉まほろば線桜井駅 【解散駅】万葉まほろば線柳本駅

大和の古道紀行 二上山に沈む夕日を観るハイキング 一人1500円 (保険代、資料代、提灯代)  
日没後の提灯行列を行ないます。 ※雨天中止 ※提灯はお持ち帰り頂きます。  
10/3 (日) 【コース】纏向遺跡(大型建物群跡) → 葦宮古墳 → 慶運寺 → 井寺池(夕日見学)  
【集合時刻】14:00 【解散】19:00頃 【歩程】約7km  
【集合駅】万葉まほろば線巻向駅 【解散駅】万葉まほろば線巻向駅

お網まつり見学ハイキング 一人1000円 (保険代、資料代) 当日集金  
2022年 2/11(祝・金) 【集合・解散駅】万葉まほろば線巻向駅 ※下記 EVENT GUIDE 参照

# 桜井市 EVENT GUIDE (2021年4月~2022年3月)

笠荒神大祭 4, 9, 1月の各28日(10:30~) 笠山三宝荒神 毎回、地元の人々による神輿のお渡り神事がある。

ぼたん祭り 4月中旬~5月下旬 長谷寺 7000株のぼたんが咲き乱れ拝観者の目を魅しませる。本尊特別拝観・ぼたん献花祭・お茶会など数多くのイベントが行われる。

おんぼら祭り 7月30, 31日 網越神社 茅の輪くぐりをし災いを祓う。民謡・日本舞踊など奉納がある。

大和さくらい万葉まつり 秋頃 芝運動公園周辺 1975年より開催されている歴史あるお祭り。毎年恒例の現代版「海石榎市」他多くのイベントで賑わう。

土舞台顕彰会記念事業 10月頃 土舞台 土舞台での顕彰式典と、記念行事が行われる。

もみじ祭り 10月中旬~12月上旬 長谷寺 寺宝展、お茶会などが行われる。

嘉吉祭 (かきつさい) 10月2日曜日(10:00~) 談山神社 1441年から続けられている神事。カラフルな神饌「百味の御食(ひゃくみのおんじき)」が供えられる。

秋の大神祭 (おおみまわつり) 10月24日(10:00~) 大神神社 崇神天皇時代に始まる氏子区域の里祭り。多数の太鼓台でにぎわう。

秘宝マンガラ展 11月1日~11月30日 聖林寺 聖林寺秘蔵のマンガラを中心に寺宝を多数公開。

けまり祭 11月3日(祝)(11:00~) 談山神社 蹴鞠の庭春に続いて行われる、蹴鞠の実演奉納。祭典は本殿。

桜井市ウォーキングフェスティバル 11月7日 芝運動公園 市内全域で体力にあわせて各種コースを設定し、まほろばの秋を満喫しながら歩く。

酒まつり 11月14日(10:30~) 大神神社 醸造の祖神に醸造の安全を祈願する。酒造家・醸造元に杉玉が授与され、ひるまい酒もある。

例大祭 11月17日(10:30~) 談山神社 藤原鎌足公の命日。紅葉の中で舞楽が奉納される。

亥の子暴れまつり 12月第一日曜日 高田地区 子供たちの健やかな成長を願う農耕儀式。(県無形民俗文化財)

繞道祭 (にょうどうさい) 1月1日(1:00~) 大神神社 浄土を献じ深夜松明をかかげ三輪山麓を巡拝し「天下泰平」「五穀豊穡」を祈る。

網掛け神事 1月4日~10日 市内 市内では北山、鹿路、針道、谷、生田、小夫、高家などで行われる。

大とんど 1月15日(8:00~) 大神神社 門松、しめ縄、古い神符などを燃やし無病息災を願う。

各寺社節分祭 (せつぶんさい) (節分会 (せつぶんえい)) 2月3日 各寺社 各寺社で厄払い行事、豆まきなどの催し物が行われる。

三輪の初市大祭 2月5~7日 恵比須神社 吉兆・福依授与・福引・お供え物撒きなど数多くのイベントがある。

おんだ祭 2月6日(10:30~) 大神神社 拝殿向を神田と見立て、田作り男による狂言のような口上あり、面白おかしく農耕の所作を行う豊作祈願祭。

お網まつり 2月11日(10:00~) 素盞鳴神社(大西・江包) 江包、大西の両集落間で行われる網掛け行事 国指定無形民俗文化財に指定されている。

だだおし法要 2月14日(15:00頃~) 長谷寺 修二会(しゅにえ)の最終日に行われる鬼追いの儀式。開山徳道上人が閻魔大王より授かったとされる「檀撃印(だんだいん)」を押印し、法力を宿した「牛玉札(ごおうぶだ)」の力により大松明を持った赤鬼、青鬼、緑鬼を退散させる行事です。

八講祭 3月中旬 談山神社 神廟拝所 藤原鎌足公の画像をかかげて、氏子が謡曲を奉納する室町以来の行事。

文殊お会式 (もんじゅおえしき) 3月25, 26日 安倍文殊院 ご本尊の文殊菩薩(国宝)を奉賛し、参拝者に知恵を授ける行事。知恵の餅まきも行われる。

新型コロナウイルス感染症の状況によりイベントの中止や日程が変更となる場合があります。

風光る音羽山観音寺を訪ねる (健脚向) 要予約 4月22日(木) 【参加費用】1500円 【受付】9:15~ 【場所】音羽山観音寺

日本書紀講座 要予約 7月11日(日) 【参加費用】1000円 【時間】13:30~15:30 【場所】桜井市まほろばセンター  
2022年 2月頃 【参加費用】1000円 【時間】13:30~15:30 【場所】桜井市まほろばセンター(予定)

第60回 桜井市夏季大学 要予約 8月29日(日) 【参加費用】1000円 【時間】13:30~15:30 【場所】桜井市まほろばセンター

紅葉の音羽山観音寺を訪ねる (健脚向) 要予約 秋頃 【参加費用】1500円 【受付】9:15~ 【場所】音羽山観音寺

わくわくドキドキ古墳探訪 -三輪輪- 要予約 【講師】橋本輝彦氏 11月, 12月頃 【参加費用】1500円 【受付】JR 三輪駅 両日とも同コース

「万葉集」のふるさとへ

万葉まほろば線 SAKURAI

NaraKiKiManyo Project 2012-2020  
なら紀紀・万葉

桜井市

保存版

# JRで行く 大和の古道紀行



桜井市マスコットキャラクター  
ひみこちゃん

## 桜井に 愛に恋

万葉の心と、ひとつになれる場所。

本ガイドブック掲載のルートをめぐり、キーワードを探して

- ① 歌碑めぐりロマンラリーや
- ② 古道ラリーに参加しよう! 抽選で素敵なプレゼントが当たります。



桜井市観光協会

主催／一般社団法人 桜井市観光協会 協賛／西日本旅客鉄道株式会社・(一財)明日香村地域振興公社

### 奈良・桜井方面へのおでかけは JRのご利用が便利です!

JR・私鉄各社のご利用は

## ICOCA 1枚でOK!



詳しくは   をご覧ください。

# 七古道には万葉集で有名な柿本人麿を

32 ももつたふ茶の池に鳴く鴨と  
今日ののみみで雲がくろくなり  
巻三下四二六 大津皇子 中河幹子  
御茶の池で、ああ鴨が鳴いた。じつと見ると  
物陰に鴨はいる。ほつりと浮かんで、これを  
見納めて、私は死んでいかねばならぬの  
か。貴い天皇の子である私が。

37 本毎に花は咲けども何とかも  
愛し妹がまた咲き出米ぬ  
其二 野中川原史満 前川佐美雄  
一木一草みな一様ごとく花が咲いてはいるの  
に、どうして妹が再び咲いて出て  
こない。(姿をあらわせない)のでしょ  
うか。

42 あし原のしけしき小屋にすがだ、み  
いやさや歎きつわが二人寂し  
古事記 神武天皇 北國造  
善のいづばはえたる原の粗な小屋で、昔で  
編んだ敷物をすがたくしく敷き敷いて、私  
たち二人は寝たことだつた。

48 かぐ山は歎火をとりと再成と相あらそひき神代よりかくなるらしいにへも  
しかなれこそうつせみもつまとあらそふらしき  
巻一三三 天智天皇 東山魁夷  
大和の山は香山、歎火山、耳成山の間に、古い伝承に見られるような男女の間のいらいみが  
あつて、一人の女性を二人の男性が競争したといふ。こうしたことは、神代の頃にもあつた  
らしい。

53 やまどくくにのまほろばたなづく  
古者記 倭建命 黛 敏郎  
大和は国の中一番良いところである。幾重  
にもかきたりつた青い垣垣のようなやま  
にかまれた大和はほんごころにうるわしいこ  
ころであります。

60 妹が目と跡見の崎の秋はぎは  
此月ころば散りこそすなゆめ  
巻八下五〇六 大伴坂上郎女 服部鹿太郎  
始見の崎の秋は、ここにはばらばら散つてく  
れるな。けつして。

33 現身の人なる吾れや明日よりは  
二上山を弟背と吾が見む  
巻一六一五 大来皇女 小倉遊佐  
肉體を持つ人間である私は、弟が葬られ今  
明日からはその蓋のある二上山を弟と見え  
るようになるのか。(大津皇子の屍が棺から  
二上山に移されられた時に歌つたもの)

38 梯立の倉橋山を喰しと岩かきかねて吾が手とらさずも  
梯立の倉橋山は喰しと妹とのばれば喰しくもあらず  
古事記 速総別王 湯川秀樹  
倉橋山は喰しと、(女馬士は)岩にすがりついて受ふことがなわず、私の手を取つて  
踏の越えてくるとよ。

43 ねば玉の夜霧を立てる衣手の  
高屋の上になびくまげに  
巻九一七〇六 舍人皇子 熊谷守一  
夜霧を立てて、高屋の上横に長かか  
るほどに立っていることだ。

49 うま酒三拾の祝(杜)の山照らす  
秋の黄葉散らまじ情らしも  
巻八下五二七 長屋王 堂本印象  
三輪神のある山を、照らすばかりに色づい  
た秋のよみじの散るとの惜しまれることよ。

54 神山の山邊真木綿みじか木綿  
かくのみ杖に長くと思ひき  
巻一〇一五七 高市皇子 入江泰吉  
三輪山の山のおたりにある真木の木綿は短い  
ものだ。そのよに十市皇女の命も短いもの  
であつたのか。何となく、私ははいつま  
でも長くつづくと願はかり思つていた。

61 大坂に越ぎ登れる石群と  
手こしに越せば越しのてむかも  
日本書紀 崇神紀 時人 樋口隆康  
大坂山に人々を登らせて、たくごの石を  
手渡しては渡せるものかなあ。

34 梯橋の山を高みか夜もりに  
出て来る月の光ともしき  
巻二二九〇 間人宿禰大浦 清水比庵  
倉橋山が高いところだから、夜もふけて  
らつやつと姿を出てくる月の光はなんとも弱  
くはしいことよ。

39 久方の天ゆく月を網にせし  
わが夫君はきぬがせにせり  
巻三二四〇 柿本入麻呂 山岡昇八  
大空をわたる月を、鳥でも刺すよに網で  
からめつけ、夫君はその月を蓋になつて  
いる。

44 降る雪は波にな降りそま陸の  
積養の岡の寒からまくに  
巻二二〇三 神孫皇子 今日出浦  
降りてくる雪を、照らすばかりに降は寒いだ  
らうことよ。

55 吾はもや安見見得たり皆人の  
得かたにすといふ安見見得たり  
巻一九五 藤原鎌足 遠藤隆作  
私は、ああ、安見見を得た。すべての人が  
得難いものといふ安見見を得たことだ。  
作(た)歌である。

62 この神酒はわか神酒ならず  
倭なす大物立の醸みし神酒幾久幾久  
日本書紀 崇神紀 活日 和田藤寿男  
この神酒は私が造つたものではあません。  
倭の國を造られた大物主神が醸された神酒で、  
幾世までも美しく栄えよ。

35 梯立の倉橋山に立てる白雲まみく散り  
わがするなばに立てる白雲  
巻七二八二 作者未詳 大西良慶  
倉橋山に立つてきた白い雲、見たいと思  
つと同時に立つてきた白い雲であるよ。

45 泊瀬川速み早瀬をむすびあげて  
あかさや妹とどしひ公けも  
巻二一七〇六 作者未詳 尾川利文  
泊瀬川の流が速いので、私に代つて早瀬の  
水を手をすいあげてくれて、また飲み飽き  
ないか、もっと欲しいかとやさしく尋ねて  
くれたらうことよ。

50 秩井河よ雲立ちわたり歎火山  
木の葉騒ぎぬ風吹かむとす  
古事記 伊須氣余理比売 月山貞一  
狭井川のからすつて雨雲が立ち湧り、歎火  
山では木の葉がさわわっている。今に大風が  
吹こうとしている。

56 鳴神の音のみ聞き巻向の  
松原の山と今日見つるかも  
巻七二〇九二 柿本入麻呂 千 宗室  
雷のような大変な評判にだけ聞いていた、こ  
の巻向の松原の山を、やつとおいひ今日  
は見たいことよ。

58 こもりくのはつせの山は色づきぬ  
しぐれの雨は降りにけらしも  
巻八下五九三 大伴坂上郎女 犬養孝  
初瀬の山はすっかり色づいたことだ。  
しぐれの雨が降つたに違いない。

36 大君は神にしませば真木の立つ  
荒山中に海をなすかも  
巻三二四一 柿本入麻呂 宇野野人  
皇子(長屋王)は神であつたから、  
立派な木がたつて荒れた山の中にも、  
湖をお作りになることよ。

40 あまくもにらくひかりなるかみの  
みればかしこしるねばかなしも  
巻七二二九八 作者未詳 会津八一  
天雲の近くまで光つて輝く雲のまじりに、あの方  
にお逢いすれば恐れ多くて近寄れず、お逢い  
しなければ悲しいのです。

46 三輪山をしかも隠すか雲だにも  
ころろあらなむ隠さふべしや  
巻一〇一八 額田王 川端康成  
名残惜しい三輪山を隠して、あんなに隠すの  
か。人はあんなに隠すのよ。あんなに隠すのよ。  
あんなに隠すのよ。

51 家にはあはれ妹が手まか平枕  
旅にこやせるこの旅人あはれ  
巻三下四一五 聖徳太子 間中定東  
家にはあはれ妻の手を枕にするところであ  
らう。旅先で倒れておいてになるこの旅人よ。  
ああ。

59 射目立て跡見の音遠のなぐしこの花  
総手折られは行きなむ奈良人のため  
巻八下五九四 紀朝臣鹿人 二条善基  
跡見の丘のたての音。その花をたたく  
さん手折つて私は持つことよ。奈良人になる  
人のために。

60 妹が目と跡見の崎の秋はぎは  
此月ころば散りこそすなゆめ  
巻八下五〇六 大伴坂上郎女 服部鹿太郎  
始見の崎の秋は、ここにはばらばら散つてく  
れるな。けつして。

歌碑番号

歌碑の所在地は  
裏面MAP記載の  
歌碑番号をご覧ください。

歌

筆者

作者

意

巻名

意味

歌碑番号

歌

筆者

作者

意

巻名

意味



# 「万葉集」のふるさとへ。

柿本人麻呂、天智天皇、額田王、大津皇子…。「山の辺の道」をはじめとする桜井市の六古道には、『万葉集』にその名を残す名歌人たちの歌碑が残されています。

古代の魅力を現代に伝える古刹名刹と、それらを豊かな自然でつなぐ古道散策は遠い過去への静かな旅。路肩や草むらに見つけた歌碑に刻まれる歌の世界を知ることによって万葉人の心にふれることができるでしょう。

## 遺跡


飛鳥時代以前日本国の原形がつくられたといわれる。歴史的に重要な意味を持つこの地には、名だたる遺跡が数多く残されています。わが国最大級の遺跡である纏向遺跡、日本最古の神社とされる大神神社、土舞台、長谷寺…。一度は訪れたい旧跡が古道沿いにならびます。

### 1 仏教伝来之地碑

ふつきょうでんらいのちひ

●JR桜井駅より徒歩25分  
☎0744-42-9111  
桜井市観光まちづくり課

欽明天皇の時代に、百済の聖明王の使節が訪れ、釈迦仏の金剛像一躯と経論若干巻物を献上し、日本に仏教を最初に伝えたといわれている所です。(日本書紀)




### 3 大神神社

おおみわじんじや

●JR三輪駅より徒歩5分  
☎0744-42-6633

万葉集に数多く登場する三輪山を御神体とする、日本最古の神社の一つです。拝殿と御神体との間にある三ツ(三輪)鳥居は神社独自のものとして有名です。(拝殿と三ツ鳥居は重要文化財にも指定されています。)また、ご祭神は大物主大神で国造りの神様として尊崇されています。




### 5 桜原神社

ひばらじんじや

●JR三輪駅より徒歩25分  
☎0744-42-6633 (大神神社)

この桜原の地は、崇神天皇の時、宮中においてお祀りしていた天照大神をこの地に創めて神籬を立てて祀った神蹟で、元伊勢ともいわれています。明神鳥居の左右に小鳥居を結合した「三ツ鳥居」は大神神社独特のもので、御殿の扉に相当するともいわれる古い神祈りの様子がしのべられます。




### 6 相撲神社

すもうじんじや

●JR巻向駅より徒歩30分  
☎0744-42-9111  
桜井市観光まちづくり課

垂仁天皇の時代に、この地で当麻蹶速と野見宿禰が相撲を取った場所(日本書紀)として伝えられているので、相撲発祥の地といわれています。



### 30 おふさ観音

おふさかんのん

◎9:00~16:00(本堂拝観)  
◎なし  
◎大人300円(拝観料)  
●JR飯傍駅より徒歩10分  
☎0744-22-2212

観音寺ともいわれ、十一面観音像が本尊の寺です。最近では長寿と




### 2 金屋の石仏

かなやのせきぶつ

●JR桜井駅より徒歩35分  
☎0744-42-9111  
桜井市観光まちづくり課

釈迦如来像と弥勒如来像の二体の石仏で、その浮き彫りされた線は流れるように美しいといわれています。(重要文化財)



### 4 玄賓庵

げんびあん

◎10:00~15:00 ◎なし  
◎大人200円  
●JR三輪駅より徒歩20分  
☎0744-42-6447

平安時代の高僧・玄賓僧都が修業した場所として伝えられており、謡曲「三輪」の舞台としても知られている所です。本堂の不動明王像は重要文化財に指定されています。



### 恵比須神社

えびすじんじや

●JR三輪駅より徒歩5分  
☎0744-42-6432

石鳥居をくぐり、釣り鐘堂を右に見て参拝すればなかなか風格のある社殿です。社務所との間にメ縄をめぐらせた樺(けやき)の大木が目につく。ここで社務所の右入り口に立つ「右よしの山左はせみち」の道標にもご注目ください。




JAまほろばキッチン。

### 箸墓古墳

はしはかこふん

邪馬台国の女王卑弥呼の墓という説もある箸墓古墳は、わが国最初の巨大古墳として知られています。現在は倭迹迹日百襲姫命の大市墓として宮内庁が管理しています。築造年代につきましては研究者により様々ですが、3世紀中頃から後半に造られたとみられます。

●桜井駅北口より天理駅行きバス「箸中」下車徒歩3分



### 古代ヤマト発祥の地

纏向遺跡の範囲

矢塚古墳  
纏向小  
纏向石塚古墳  
大型建物跡

東田大塚古墳

市杵島神社

素盞鳴神社


この道から見える三輪山、二上山の眺めがすばらしい。



### 若宮社(大御輪寺跡)

●JR三輪駅より徒歩5分  
☎0744-42-6432

石鳥居をくぐり、釣り鐘堂を右に見て参拝すればなかなか風格のある社殿です。社務所との間にメ縄をめぐらせた樺(けやき)の大木が目につく。ここで社務所の右入り口に立つ「右よしの山左はせみち」の道標にもご注目ください。



JAまほろばキッチン。



よこおおじ (いせかいどう)

日本遺産

横大路(伊勢街道)

約1km




理市  
ビルセンター  
桜井駅より7.7km  
**柳本駅まで約8.7km**  
所要時間:約2時間30分

**やまのべのみち**  
**山の辺の道**  
天理駅まで約16.4km  
所要時間:約4時間30分

**笠そば処** (笠山三宝荒神前) かさそばどころ


笠地区の広大なそば畑から栽培されたそばを使った手打ちそば風が食べられます。

◎10:00~16:00 ㊗水曜日、12月30日、31日  
JR巻向駅よりタクシー約25分  
☎0744-48-8410 「笠そば処」



**笠山三宝荒神** かさやまさんぼうこうじん

初めて火を起こし、物を煮て食べることを教えられた土祖神・輿津彦神・輿津姫神の三神を祭る笠山三宝荒神。かまど(台所)の神様として信仰が厚い。この荒神様の大祭は、1月28日・4月28日・9月28日の3回。1月は初荒神で、京阪神・東海地方からの参拝者で賑わう。なお、大祭以外の28日は月例祭となります。




**A 桜井北東部**

小夫天神社  
安楽寺  
籠蔵神社  
高麗神社  
東海自然歩道  
初瀬ダム(まほろば湖)  
和野田井財天  
西法寺  
権現桜  
妙門寺  
竹林寺  
巻向へ

**神籬** ひもろぎ


神籬とは、古への神祭りの施設であり、神霊の降臨する依代(よりしろ)であった。人々はこの場所に集い神籬を設け神霊を迎えた。



**7 長岳寺** 割引 ちょうかくじ

◎10:00~17:00(年中無休)  
㊗大人400円 大学・高校生350円  
中学生300円 小学生250円  
JR柳本駅下車、東へ徒歩20分  
☎0743-66-1051(長岳寺)


千年余りの歴史を経た花と文化財の寺で、建造物4棟、仏像5体が国重文に指定されています。1万2千坪の広い境内には四季の花が咲き、ことに春のつつじと杜若、秋の紅葉は有名で見事です。



**22 白山神社** はくさんじんじや

JR桜井駅北口より桜井市コミュニティバス  
与喜浦行きまたは吉陽柳口行き「黒崎」下車すぐ  
☎0744-42-9111 桜井市観光まちづくり課

雄略天皇(大泊瀬稚武大王)の泊瀬朝倉宮がこの周辺であったと伝えられている所です。雄略天皇が歌われた、万葉集の第一首目の歌碑が神社境内に立っています。また、この歌が万葉集の最初の作というので、「万葉集発掘讃仰」の碑(保田與重郎書)も立っています。




みかん山  
シーズンにはみかん狩りが楽しめます。

**兵主神社**  
**6 相撲神社**  
道端の無人販売所でちょっと買い物  
巻向川  
井池  
茶店  
せらぎ  
小川  
広場(石のベンチ)  
狭井川  
石畳(坂道)  
狭井戸  
ご神水の湧き水あり

**23 十二柱神社** じゅうにしはらしんじや

JR桜井駅北口より  
桜井市コミュニティバス  
与喜浦行きまたは吉陽柳口行き「出雲」下車徒歩5分  
☎0744-42-9111  
桜井市観光まちづくり課


垂仁天皇の時代に、当麻蹊速と相撲を取り、勝者となった野見宿禰に縁の所として知られています。境内には野見宿禰の五輪塔(鎌倉初期の石塔)が建っています。また、この地に伝えられている「出雲人形」は埴輪が原形とも言われており、その素朴な型が愛好の品となっています。



**24 長谷寺** 割引 はせでら

◎4~9月8:30~17:00  
10~3月9:00~16:30  
㊗なし ㊗大人500円  
JR桜井駅北口より  
桜井市コミュニティバス  
与喜浦行きまたは吉陽柳口行き  
「長谷寺参道口」下車徒歩15分  
☎0744-47-7001

「源氏物語」や「枕草子」などにも登場する長谷寺は、真言宗豊山派の総本山として、また西国三十三ヶ所巡りの第8番の札所として、多くの方の信仰の対象となっています。牡丹や桜、紫陽花、紅葉などの花も植えられ、「花の御寺」としても親しまれています。(本堂は国宝)



たまつらしんじや  
**玉列神社**  
じおんじ あみだう  
**慈恩寺の阿弥陀堂**

樹種:ケヤキ  
樹高:15m  
幹周:4.3m  
推定樹齢:800年



いせかいどう【初瀬道】  
**伊勢街道**  
約7.8km  
所要時間:約4時間

この国道沿い通行要注意!

JR桜井駅より3.6km  
**22 白山神社**  
万葉集発掘讃仰碑

JR桜井駅より4.6km  
**23 十二柱神社**  
相撲発祥の地

長谷寺参道アーチ  
歩道橋渡る  
長谷寺参道口  
長谷大橋  
初瀬観光センター  
与喜浦  
長谷寺

至近鉄名古屋  
至近鉄名古屋  
至近鉄名古屋



3 大神神社  
JR桜井駅より2.9km

4 玄寶庵  
JR桜井駅より4.4km

5 桜原神社  
JR桜井駅より4.7km

6 相撲神社

7 長岳寺

8 山邊道(道標)

9 井池

10 茶店

11 仏教伝来之地碑  
JR桜井駅より1.5km

12 山邊道(道標)

13 金屋の石仏  
JR桜井駅より2.2km

14 喜多美術館

15 海石榴市観音堂

16 磯城嶋公園

17 磯城嶋金刺宮跡伝承地碑

18 磯城嶋公園

19 磯城嶋公園

20 磯城嶋公園

21 春日神社

22 朝倉小

23 朝倉橋

24 朝倉東

25 朝倉東

26 朝倉東

27 朝倉東

28 朝倉東

29 朝倉東

30 朝倉東

31 朝倉東

32 朝倉東

33 朝倉東

34 朝倉東

35 朝倉東

36 朝倉東

37 朝倉東

38 朝倉東

39 朝倉東

40 朝倉東

41 朝倉東

42 朝倉東

43 朝倉東

44 朝倉東

45 朝倉東

46 朝倉東

47 朝倉東

48 朝倉東

49 朝倉東

50 朝倉東

**外鎌山(朝倉富士)** とかもやま

近鉄大和朝倉駅より徒歩35分



**室生寺** 割引 むろうじ





やまとちようじゆみら  
**大和長寿道**  
約5km

**13 土舞台** つちぶたい

●JR桜井駅より徒歩20分  
☎0744-42-9111  
桜井市観光まちづくり課  
聖徳太子が我が国で最初に国立の演劇研究所を置いた所で“芸能発祥の地”として伝えられています。

**15 御厨子観音(妙法寺)** みずしかんのん(みょうほうじ)

●9:00~16:00  
◎大人300円(拝観料)(要予約)  
●JR香久山駅より徒歩20分  
☎0744-22-3928  
右大臣吉備真備の発願により創建。  
阿倍仲麻呂等と共に717年に入唐留学し、18年後に帰国。735年に観音堂を創建。一願成就の観音として庶民の信仰を得てきた。

**18 奈良文化財研究所飛鳥資料館** ならぶんかざいけんきゅうしよあすかしりょうかん

●9:00~16:00  
◎月曜日  
(祝日の場合は翌日)  
◎大人350円 大学生200円  
●桜井駅南口より明日香奥山・飛鳥資料館西行きバス「飛鳥資料館西」下車すぐ  
☎0744-54-3561

飛鳥の地の遺跡発掘資料や歴史資料を展示する文化財資料館です。

**19 飛鳥寺** 割引 あすかであ

●9:00~17:15(4~9月)  
9:00~16:45(10~3月)  
◎大人350円  
中高校生250円  
小学生200円  
●奈良交通バス「飛鳥大仏前」下車すぐ  
☎0744-54-2126

蘇我馬子により588年に創建された、日本最初の本格的な仏教寺院。本尊の飛鳥大仏は推古天皇の勅により609年に完成した現存する日本最古の仏像。

**20 飛鳥宮跡** であすかいたぶきのみやあと

●桜井駅南口より石舞台行きバス「石舞台」下車徒歩15分  
☎0744-54-2001  
(明日香村文化財課)

皇極天皇の宮があったところで、大化改新の舞台となった所といわれています。現在は国の史跡に指定され、史跡公園として親しまれています。

**21 石舞台古墳** 割引 いしぶたいこふん

●8:30~16:45 ◎なし  
◎大人300円  
小学生~高校生100円  
●桜井駅南口より石舞台行きバス「石舞台」下車徒歩5分  
☎0744-54-4577  
(=割明日香村地域振興公社)

巨石を数多く使った方形墳で石室は我が国最大級のものの一つとされています。築造は7世紀初めと推定されており、この付近に蘇我馬子の庭園があったと伝えられていることから、馬子の墓という説が有力視されています。

**14 安倍文殊院** 割引 あべもんじゆいん

●9:00~17:00 ◎なし  
◎大人700円(拝観料・参拝記念品付) 小人500円  
●JR桜井駅より徒歩25分 ☎0744-43-0002

日本三文殊の一つで、大化改新時に左大臣として登用された安倍倉梯麻呂の氏寺として建立された寺です。本尊は快慶作の日本最大の文殊菩薩(国宝)で、智慧の文殊として親しまれています。境内には国の特別史跡に指定されている文殊院西古墳があります。

**奈良県立 万葉文化館** 割引 ならけんりつ まんようぶんかかん

●10:00~17:30(入館は17:00まで)  
◎毎週月曜日(祝日の場合は翌日、年末年始、展示替日)  
◎入館無料(展示会の観覧は有料)  
●桜井駅南口より明日香奥山・飛鳥資料館西行きバス「飛鳥資料館西」下車徒歩10分  
☎0744-54-1850(奈良県立万葉文化館)  
www.manyo.jp/

「万葉集」を中心とする古代文化をテーマにした体験型ミュージアム。日本画を中心とした展示会の他、映像・人形・ジオラマなどにより、万葉時代の暮らしを再現した展示があります。また富本銭等が作られていた飛鳥池工務遺跡も見どころです。

**岡寺** 割引 おかであ

●8:30~17:00(3月~11月)、8:30~16:30(12月~2月)  
◎大人400円、高校生300円、中学生200円  
☎0744-54-2007

明日香村岡にある真言宗豊山派の寺院。日本最初の厄除け霊場として有名で、西国三十三ヶ所観音霊場の第7番札所として信仰を集めています。1300年前義淵僧正が建立されたと言われて、江戸時代までは法相宗興福寺の末寺で、その後長谷寺の末寺となり今日に至っています。またご本尊は、塑像の岡寺御本尊如意輪観音菩薩で重要文化財に指定されています。

いわれのみら【山田】  
**磐余の道**  
約6.7km

所要時間:約3時間

●18 飛鳥資料館 WC  
●17 山田寺跡 JR桜井駅より3.8km  
●19 飛鳥寺 WC JR桜井駅より5.3km  
●20 飛鳥宮跡  
●21 石舞台古墳 WC JR桜井駅より6.7km

●明日香村チャレンジ ショップ ASUCOME WC  
●明日香民俗資料館 WC  
●亀形石造物

●明日香村 夢の旬菜館  
●明日香の夢市・夢市茶屋

●あすかむ 栢木家の門前 48

●あすかむ 観光会館 WC  
●レストランあすか野 WC

●あすかむ 石舞台 WC

●あすかむ 蓮華寺 WC  
●あすかむ 冬野川 WC

●あすかむ 都橋 WC  
●あすかむ 上居橋 WC  
●あすかむ 細川橋 WC

**16 安倍寺跡** あべであらあと

●桜井駅南口より石舞台行きバス「生田」下車すぐ  
☎0744-42-9111  
桜井市観光まちづくり課  
大化改新時に左大臣として活躍した阿倍倉梯麻呂が創建した寺で、文殊院の前身にあたる寺です。現在は塔と金堂・回廊の一部の跡が国史跡に指定されています。近くに鎌倉時代の瓦窯跡があります。

**17 山田寺跡** やまだであらあと

●桜井駅南口より石舞台行きバス「山田寺」下車徒歩3分  
☎0744-42-9111  
桜井市観光まちづくり課  
大化改新時天智天皇側について、同族蘇我氏を滅ぼした蘇我倉山田石川麻呂の建立したとされている寺です。伽藍は四天王寺様式と伝えられていますが、現在は礎石のみとなっています。※国の特別史跡の指定遺跡となっています。

**12 談山神社** 割引 だんさん

●9:00~16:00  
◎なし  
◎大人400円  
小学生200円  
●桜井駅南口・コミュニティ談山神社行き下車徒歩3分  
☎0744-43-3000

2021年5月10日~2022年4月下旬頃宝十一面観音「拝観不可、観音閣特別展」開催。但し本尊は拝観可能。寺特別映像がご覧いただけます。藤の長男・定慧の創建で、多武峰山麓にあり、山門からの展望がよく三輪山一望できる寺です。本尊の丈六子安蔵菩薩は、貴重な石像仏とされており、辻哲郎が「古寺巡礼」で絶賛した、天の傑作「国宝・十一面観音立像」がまつられている寺として広く知られています。

**10 聖林寺** 割引 しょうりん

●9:00~16:00  
◎なし  
◎大人400円  
小学生200円  
●桜井駅南口・コミュニティ談山神社行き下車徒歩3分  
☎0744-43-3000

**10 聖林寺** 割引 しょうりん

●9:00~16:00  
◎なし  
◎大人400円  
小学生200円  
●桜井駅南口・コミュニティ談山神社行き下車徒歩3分  
☎0744-43-3000

**談山神社** だんさん

●9:00~16:00  
◎なし  
◎大人400円  
小学生200円  
●桜井駅南口・コミュニティ談山神社行き下車徒歩3分  
☎0744-43-3000



外鎌山(とかまやま)は標高292mで万葉集にも「隠国の泊瀬の山 青幡の忍坂の山は 走り出の宜しき山の 出で立ちのくわしき山ぞ あたらしき山の 荒れまく惜し」と詠われています。頂上は大和三山、二上山、三輪山などが一望できるおすすめのビュースポットです。

近鉄室生口大野駅より室生寺前行きバス終点  
下車徒歩5分  
大人600円 小人400円  
0745-93-2003 宇陀市室生78  
女人高野  
美しい室生寺

おっさかかいどう  
**忍坂街道**  
約5.7km  
所要時間:約3時間

25 忍坂山口坐神社  
26 舒明天皇陵  
27 鏡王女忍坂墓  
28 石位寺  
29 栗原寺跡

JR桜井駅より3.0km  
JR桜井駅より5.7km

**27 鏡王女忍坂墓**  
かみのみめみこしざかばか

桜井駅南口より  
大学院行きバス「忍坂」  
下車徒歩8分  
0744-42-9111  
桜井市観光まちづくり課

この古墳は、藤原鎌足の正室で、万葉歌人として有名な鏡王女の墓といわれています。

**28 石位寺** 割引 いしいでら

大人300円(拝観については桜井市観光まちづくり課に要予約)  
※薬師三尊石仏は東京博物館での展示を終えお戻りになりました。  
桜井駅南口より  
大学院行きバス「忍坂」  
下車徒歩10分 忍坂観光おもてなし駐車場 無料あり  
0744-42-9111 桜井市観光まちづくり課

石位寺には我が国最古の石仏とされる「伝 薬師三尊石仏(重文)」が安置され、忍阪の住民の手によって大切に守られています。境内からの素晴らしい景観もおおすすめです。

**26 舒明天皇陵** じよめいてんのうりょう

桜井駅南口より  
大学院行きバス「忍坂」  
下車徒歩5分  
0744-42-9111  
桜井市観光まちづくり課

飛鳥に岡本宮を7世紀中頃に造られた我が国初の八角墳で「段の塚古墳」とも呼ばれます。舒明天皇は飛鳥の新時代を拓いた天皇で我が国最初の国家寺院「百済大寺」の建立や初めて遣唐使を派遣した天皇として知られています。

**9 等彌神社** とみじんじや

桜井駅南口より  
桜井市コミュニティバス談山神社行き「神之森町」  
下車すぐ  
0744-42-3377

神武天皇が農業を奨励し、生産物が豊ったことを神々に報告するために産物を供えて、神々に祀られたところ(日本書紀)と伝えられている鳥見山に位置し、今もその祀りを継承している神社です。木々に囲まれた境内には万葉歌碑や佐藤春夫、堀口大学の句碑などがあり文学の森としても親しまれています。

**29 栗原寺跡** おおほらであと

桜井駅南口より  
大学院行きバス「栗原」  
下車徒歩20分  
0744-42-9111  
桜井市観光まちづくり課

草壁皇子をとむらうために比売朝臣額田が建立した寺と伝えられていますが、現在は礎石のみが残っているだけです。国の史跡として指定されています。

**25 忍坂山口坐神社** おっさかやまぐちにいまずじんじや

桜井駅南口より  
バス「信夫ヶ丘」  
下車徒歩10分  
0744-42-9111  
桜井市観光まちづくり課

室町時代に足利義満が京都北山の地に金閣寺を造営するにあたり、一枚張りの天井板で仕上げたいというので、素材の大木を探していたところ、当神社の楠の巨木が使用されました。

**お葉つきイチョウ**

県指定天然記念物  
樹種: お葉つきイチョウ  
樹高: 30m  
幹周り: 6m  
推定樹齢: 500年

**11 音羽山観音寺** おとわまかんのんじ

桜井駅南口より  
桜井市コミュニティバス談山神社行き「下居」  
下車徒歩6分  
0744-46-0944

古くから眼病平癒に靈験があり「音羽の観音さん」と親しまれています。境内には向かって右に村の神社があり、ここも神宮寺の面影を伝えているところ。その右谷間に音羽の滝の霊水が落下しています。

所要時間:約4時間  
どうのみねかいどう

**多武峯街道**  
約8.2km

12 談山神社  
13 談山神社  
14 談山神社

JR桜井駅より7.7km  
JR桜井駅より8.2km  
JR桜井駅より7.4km

**マップの見方**

- 巨木
- 道標
- トイレ
- 歌碑番号
- 橋・歩道橋
- 道路
- バス停
- レンタサイクル
- 川
- 信号
- 駐車場
- ICOCAがご利用いただけます。
- 山の辺の道コース
- 多武峯街道コース
- 磐余の道コース
- 伊勢街道コース
- 横大路(伊勢街道)コース
- 忍坂街道コース
- 大和長寿道コース
- 観光施設への道順(例)

※所要時間は約4kmを1時間でみておきます。\*バスの時刻は、奈良交通お客様サービスセンター  
TEL.0742-20-3100(8:00~19:30)までおたずねください。  
掲載情報についてのお問い合わせは桜井市観光協会(Tel.0744-42-7530)

**古道地図**

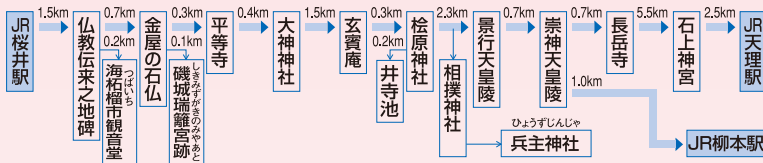


# 魅力あふれる7つ

やまのべのみち  
**山の辺の道**

天理駅まで約16.4km 柳本駅まで約8.7km

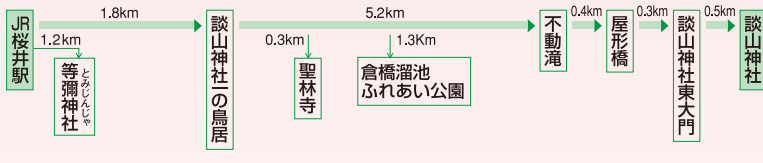
古来、大和は国の発祥地と考えられ、日本のルーツを求める人々がこの地の山裾の道を歩き、そこから「山の辺の道」は発展したといわれています。柿本人麿をはじめとする万葉歌人の歌碑が多数残るこの道は、景観美に加えて有名な社寺や古墳が点在し、まさに“古代文化を慕う道”なのです。



どうのみねかいどう  
**多武峯街道**

約8.2km

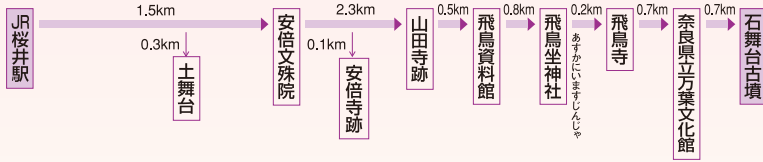
大化改新の主役、中大兄皇子と藤原鎌足が蘇我氏討伐を話し合ったといわれている談山神社のある多武峯を越える道で、戦国時代は秀吉の吉野統制の道として、また江戸時代には吉野の桜見物の観光路として栄えた道といわれています。松尾芭蕉や本居宣長など様々な文化人が愛し、歩いた道としても有名です。



いわれのみち【山田道】  
**磐余の道**

約6.7km

桜井から飛鳥を経て紀州へと至る幹線道路であり、旧くは白浜温泉への観光路でもあったこの道は、大化改新ゆかりの道といってもいいでしょう。時の右大臣、蘇我倉山田石川麻呂（そがのくらやまだいしかわまる）創建の山田寺跡、左大臣、安倍倉梯麻呂（あべくらはしまろ）創建の安倍寺跡、そして蘇我氏討伐の舞台となった伝飛鳥板蓋宮跡…と人物、史実をたどることのできる道です。



よこおおじ (いせかいどう)  
**日本遺産 横大路 (伊勢街道)**

約6.4km

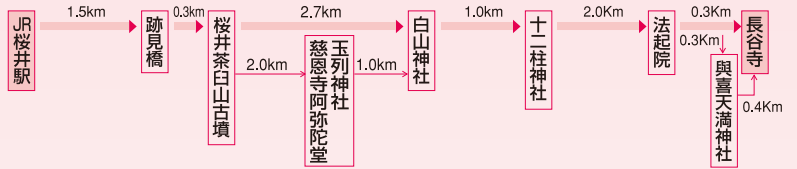
奈良盆地を東西に貫く古代の道で、桜井市の三輪山の南から西にほぼまっすぐに設置された道で、難波京と飛鳥京を結ぶ別名(伊勢街道)とも呼ばれ現在の国道165号線の一部区及び初瀬街道に、西側では和泉国に至る竹内街道及び長尾日本遺産に認定されている。

# のルートをご紹介します

監修: 栢木 喜一

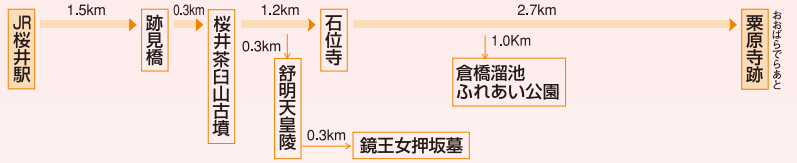
いせかいどう【初瀬道】  
**伊勢街道**  
約7.8km

江戸末期のおかげ参り(伊勢参拝)で人々の往来が盛んとなった街道ですが、平安中期には紫式部や清少納言という当時の流行作家が書いた長谷の観音参りが有名となって栄えたこともあるそうです。いつの時代も庶民の信仰や文化によって支えられてきた道といえるでしょう。



おっさかかいどう  
**忍坂街道**  
約5.7km

神武天皇【『古事記』『日本書紀』に伝えられ初代の天皇とされる(平凡社 世界大百科事典)】の神武伝説ゆかりの道です。日向から瀬戸内海を東進し、難波から南に迂回した神武天皇は熊野・吉野の山中を越え、宇陀から忍坂へと至り大和平定を成就したといわれています。まさに神武天皇、天下統制のクライマックスの道かもしれません。



やまとちょうじゅみち  
**大和長寿道**  
約8.3km

藤原の都では「陽出る東に向かって一日の叡智燃えるを祈り、陽入る西に向かって一日の長寿延命を祈る」ならわしがあったと伝えられています。藤原宮の大極殿(だいごくでん)を真中にして、東西に位置する安倍文殊院と無量山おふさ観音を結ぶルートは、長寿延命祈願の地として、全国から「ばけ封じ」の参拝者を集めてきました。



※安倍文殊院とおふさ観音の入山料は無料ですが、拝観料は有料です。この二ヶ寺共通拝観券は京阪神の主な駅のみどりの窓口(桜井駅を含む)で発売中(通常1,000円を720円で発売)。

葛城市の二上山付近まで東道のひとつとして整備された。そのもの、東側では伊勢街道に接続する。

